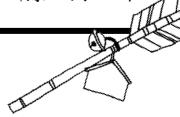




T A K A M A T S U
たかまつ

学校だより

令和8年1月15日
寒河江市立高松小学校
校長 加藤淳平



あけましておめでとうございます

令和8年が始まりました。今年は午年。馬は広くものを見ることができ、目標に向かって力強く前へ駆けることができる動物です。高松小の児童・職員ともに、広い視野を持って考え、大きく前進できる一年にしたいと思っています。地域の皆様、今年もご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

2学期成長したこと 5年 木村 咲愛

私は2学期に、難しいところを人に聞いて、解決する力が付きました。その中でも3つの事から、特に力が付いたと思います。

1つ目は、大黒舞練習です。こづちとせんすをずっと持っているだけで大変で、踊りを覚えるのも難しかったです。でも、あきらめずに、コツを先生方に聞いたり、友達に教えてもらったりして覚えることができました。

2つ目は、家庭科です。5年生になってから新しい授業が出てきて、ミシンや調理実習など、あまり経験したことがないことがたくさんありました。特に頑張ったことはミシンでエプロンを作ることです。ずっと進んでいかないと糸が絡まってしまい、いろいろなこともありました。でも、少しだけ友達や先生方に協力してもらい、完成できました。給食の準備でも使っていました。

3つ目は、算数です。私は算数があまり得意ではありません。いろいろな形の公式や言葉を覚えたり、大きい数を使っての問題も求め方が間違っていたりしました。けれど、友達の考えを聞いて、納得できました。

3学期は6年生になるための準備が始まります。友達に聞いて協力することが大切です。下学年の面倒を見たり、委員会などを引き継いだりできるように頑張りたいです。

2がっきがんばったこと 1年 渋谷 爽生

ぼくが2がっきがんばったことは、3つあります。

1つめは、がくしゅうはっぴょうかいです。じぶんのせりふを大きなこえで、げんきよくはっぴょうするのをがんばりました。

2つめは、たけうまで。先生のアドバイスでうまくバランスをとって、きいこうきろくは26歩あるけるようになりました。

3つめはとびばこです。いきおいと音でおしりをぐいっとひっこめたら、とべるようになりました。

3学期は、ずこうをがんばります。



入賞の報告 おめでとうございます！

■第24回つるり里芋体験農業・記録大会 図画コンテストの部

優秀賞 3年 長坂 匠真 優賞 3年 奈良崎月冴

■令和7年度寒河江・西村山地区小学生人権書道コンテスト

優秀賞 6年 板花 凜美

3学期の主な予定

1月 9日 (木) 3学期始業式	2月 26日 (木) 6年生を送る会
2月 3日 (火) 感謝の会	3月 3日 (火) 第3回学校運営協議会
7日 (土) 学習参観・学級懇談・PTA委員会	17日 (火) 修了式・通知表配付
10日 (火) 就学時オリエンテーション	18日 (水) 卒業証書授与式
21日 (土) PTA親子スノーフェスタ	

令和7年度学校評価と今後の取り組みについて

令和7年11月に、児童・保護者・教職員を対象に学校評価アンケートを実施しました。その結果を分析し、12月の第2回学校運営協議会で話し合いました。

児童アンケート結果(令和7年11月)		数値=%
△:とてもそう思う B:まあまあそう思う C:あまり思わない D:まったく思わない		
【ふるさとを愛する子ども】について		
1 地域のことを勉強して、興味をもつことができましたか。	87	△+B
2 地域の行事に参加しましたか。（ごみ拾い、お祭りなど）	90	
【明るい子ども】について		
3 学校や登下校の時など、元気にあいさつをしていますか。	89	
4 みんなの前で自分の考えを話すことができましたか。	77	
5 自分の考えを図などを使って分かりやすく伝えることができましたか。	76	
6 自分には良いところがあると思いますか。	86	
【かしこい子ども】について		
7 学校の勉強は楽しいですか。	78	
8 家庭学習は学年の目標時間を達成できていますか。	74	
9 自分から進んで読書をしていますか。	73	
10 自分で目標を決めて学習や生活ができましたか。	84	
11 自分のことだけでなく周りの人のことも考えて行動することができましたか。	83	
【たくましい子ども】について		
12 友だちと力を合わせて元気に生活できましたか。	96	
13 早寝早起きやTVやゲームの時間を守るなど、規則正しい生活ができましたか。	94	
14 くじけそうになっても、すぐあきらめずにがんばろうとしましたか。	87	
【学校やお家】について		
15 先生は、分からないところを分かるまで教えてくれますか。	90	
16 先生は、がんばったときにはほめてくれますか。	87	
17 先生は、困ったことがあった時に相談にのってくれますか。	90	
18 おうちの人は、がんばったときにはほめてくれますか。	93	
19 おうちの人は、困った時に相談にのってくれますか。	90	
20 学校で一番やりたいことは何ですか。		自由記述

＜自由記述について＞

「学校で一番やりたいこと」では、「学習に関すること」が21人で一番多く、「総合でやっているイベントを成功させたい」「地域のことをもっと知りたい」「もっと好きなことを追究したい」という意欲の高い記述が多数ありました。全校で一つのことに取り組んで絆を深めたいという「全校生で楽しいこと」が16人、バスケやプールといった「運動」が10人、休み時間の友だちとの会話などの「友だちと遊ぶ」が10人と続きました。本校の児童は、学年を越えて仲が良く、学習でも遊びでも関わり合う場面がたくさんあります。そのような中で、「自分たちで挨拶運動を計画して学校中を明るい挨拶で広めたい」という記述も見られ、温かい雰囲気の中で健やかに成長していると感じられました。

児童アンケートの分析

- ①地域に関わることを学習したり、地域行事に参加したりすることへの関心は高いようです。これからもふるさとを愛し、愛される子どもを育てていきます。【問1・2】
- ②登下校時に挨拶をしているという児童は多いです。挨拶運動推進校の指定を受けて作成したスローガンを合い言葉に、さらにみんなが元気に挨拶できるようになってほしいと思います。【問3】
- ③問4「みんなの前で自分の考えを話すことができる」に比べ、問5「自分の考えを図などを使って分かやすく伝えることができる」でAと回答した数が少なかったです。考えを一方向に発表する場面を増やすだけでなく、問11や問12に表れている他者理解と高い協働性を活かし、双方向の対話的な活動や、相手が理解するまでしっかり説明する経験を積ませて、自信をつけさせていきたいと考えています。【問4・5・11・12】
- ④自己肯定感は全ての活動の意欲に繋がりますので、100%をめざして学校・家庭・地域で大切に育んでいきたいところです。また、短期的な目標設定と長期的なキャリア教育を工夫して、自ら向上しようとする心を育んでいきます。【問6・問10】
- ⑤「学校の勉強は楽しい」は、高学年で低くなっています。学習内容の難易度は上がりますが、分かる授業、楽しい授業づくりに取り組んで参ります。【問7】
- ⑥家庭学習の習慣化のために、今年度は自主学習ノートのやり方を全学年で統一して改善しました。質の高いノートを廊下に掲示しており、成果が出ている児童も増えています。自分で時間を管理する能力について、自己評価は高いですが、家庭学習時間に関する回答と併せて分析すると課題があります。元気アップ週間（陵西中学区の4校合同で行っている取り組み）の家庭での点検カードは好評を得ているので、引き続き家庭と協力して取り組んでいきます。【問8・13】

- ⑦学校で読書している児童は多いのですが、「自分から進んで」の部分が弱いようです。様々な取り組みを行っていますが、引き続き本に触れる環境を整えていきます。【問9】
- ⑧運動会や持久走記録会などで、得意・不得意に関わらず取り組む姿勢が見られました。その他の活動でも粘り強く頑張る力を發揮させていきます。
- ⑨これからも保護者と共に子どもたちとの信頼関係を第一として安心で居心地の良い学校づくりを進めて参ります。【問15~20】

保護者アンケート結果(令和7年11月)		数値=%
A:とてもそう思う B:まあまあそう思う C:あまり思わない D:まったく思わない		
I 学校教育目標について		
【ふるさとを愛する子ども】に関すること		A+B
1 子どもは、地域に関する学習を通して、地域の良さを感じている。		94
2 学校は、地域との連携に努めている。		90
3 わが家では、子どもを地域の行事に積極的に参加させている。		85
【明るい子ども】に関すること		
4 高松小の子どもたちは地域の中であいさつをしている。		87
5 子どもは、自分の考えを表現する力を伸ばしている。		90
【かしこい子ども】に関すること		
6 子どもは、楽しく授業に取り組んでいる。		90
7 子どもは、家庭学習の学年の目標時間を達成している。		57
8 子どもは、家でタブレットPCを使って学習している。		46
9 子どもは、家で新聞を読んだり、読書をしたりしている。		33
10 子どもは、目標を決めて学習や生活をしている。		52
11 子どもは、相手の気持ちを考えて行動することができる。		87
【たくましい子ども】に関すること		
12 子どもは、くじけそうになっても、すぐにあきらめずにがんばろうとしている。		78
13 子どもは、基本的な生活習慣（早寝早起き、TVやゲームの時間など）が身についている。		63
II 学校・家庭について		
14 学校は、子どもの良さを大切にし、より一層伸ばすような指導をしてくれている。		90
15 学校は、相談事などに親身になって対応してくれる。		93
16 学校は、子どもたちの安全を考えた指導を行っている。		94
17 学校は、いじめのない学校づくりに努めている。		91
18 学校は、おたよりや参観などで学校のことがわかるようにしている。		96
19 わが家では、子どもの良いところを積極的に讃めている。		94
20 子どもは、学校のことや友だちのことをよく話してくれる。		81
21 ご意見、お感じになっていることなどがあれば、お書きください。		自由記述

＜自由記述について＞ *主なものを載せますが、いただいたご意見は全て検討いたします。

- ・注意される事もあるようですが（私たち親も悪い事ばかりに目が行き注意してしまいますが）、伸び伸びと生活しているように感じます。子どもの良い所を沢山ほめてください。私たちも沢山ほめてあげようと思います。
 - ➡上に記載したとおり、ほめるタイミング・教えるべきタイミングを見逃さず、子どもが自己肯定感と正しい判断力を持てるよう支援していきましょう。
- ・さくら連絡網のお便りで何か準備するものがあるときに、後から確認しにくい。
 - ➡学年たよりのデータに具体的なタイトルを付けて分かりやすく工夫していきます。
- ・通学班についてのご意見
 - ➡後述の学校運営協議会でも話し合いましたが、通学班は、地域で子どもを守る・育てるねらいがあります。地区によって児童数が減少する中ですが、ご協力よろしくお願ひします。

保護者アンケートの分析

- ①地域連携については。児童アンケートと同様に高くなっています。運動会、PTA親子フェスティバル、児童も参加してのPTA研修会、様々な地域学習や学習支援等、保護者・地域の方々からご協力をいただき、子どもたちは地域の中で見守られている実感を持ちながら、安心して学校生活を送ることができます。【問1~3】
- ②挨拶や考えを表現する力を高く評価していただいています。児童アンケートの自己評価では、保護者と比べると少し低くなっているので、子どもたちに自信を持たせていきたいです。【問4・5】
- ③家庭学習は、昨年度から課題となっているところです。今年度から始めた自主学習ノートの取り組みを保護者と連携して継続し、時間と質の向上を図っていきます。タブレットPCや読書・新聞については、学校での取り組みを家庭にも広げていけるように努めています。基本的な生活習慣（早寝早起き、テレビやゲームの時間）は、児童アンケートの高い自己評価との差がでています。元気アップ週間をきっかけにしながら、継続して指導を工夫していきます。【問6~10・13】
- ④「相手の気持ちを考えて行動することができる」ことは、本校児童の良さととらえ、大切にしていきたいです。「くじけそうになっても、すぐにあきらめずにがんばろうとする」については、子どもたちなりに努力していますが、もう少し頑張りを期待したいところです。子どもを励ましながら

がら自己肯定感を高め、目標を持って物事に取り組む経験を積ませることで、粘り強く課題を克服していく力を付けたいと考えています。【問 11・12】

⑤学校と保護者の対応に関する問 14～20 の評価は高くなっています。ただ、足りない部分を反省しながら、より安心・安全な学校を目指し努めて参ります。子どもたちの幸せは学校・保護者共通の願いです。今後も学校・保護者の双方で、ほめるタイミング・教えるべきタイミングを見逃さず、子どもの健やかな成長を支援していきたいと思います。【問 14～20】

教職員によるアンケートから

①子どもたちは、めあてや目標を意識して学習や生活に取り組んでいると捉えています。本校は現在、「見通し・行動・振り返り」をキーワードに授業づくりの研究を行っています。授業の中だけでなく、生活の中でも、自分で考え決定した見通しを持って行動できるように、引き続き研究を進めていきます。「聞いたり読んだりして理解する力」には課題があると捉えています。様々な場面で、何が問題なのか、何を問われているかを理解できないと、知識・技能を活用して解決するまでに至りません。読解力の向上は寒河江市全体でも力を入れていますが、本校も、正確に聞く・読む活動を意識的に取り入れていくことの必要性を感じています。

②家庭学習の習慣に関しては、児童・保護者アンケートの結果と同様、課題を感じています。主体的に児童が取り組めるように、自主学習ノートの取り組みを継続していきます。ゲームやメディアの取り扱いに関しては、便利な面と危険な面の両面を繰り返し教えていくことが必要です。子どもと一緒に約束を決めたり、元気アップ週間に振り返りを行ったりして、引き続きご家庭での見守りをよろしくお願ひします。

③「人とかかわる力」に関して、児童アンケートの結果でも表っていた通り、相手に分かりやすく説明する力に課題があります。他者との関係性は良いので、協働的な学習活動の過程で、伝わるまで説明するような場面を大事に扱っていきます。

④学校経営については、全般的に安定した取り組みができましたが、引き続き、学校生活では様々な心配事が起きるという前提のもと危機管理を行い、地域や保護者に情報を発信し、ご理解・ご協力を得ながら、誠実に対応して参ります。

⑤自尊感情や、最後まで粘り強く取り組むことに関しては、児童・保護者アンケートの結果を踏まえた指導・支援を心掛けていきます。

⑥教職員間の関係性は良好で、やりがいを持って意識高く職務にあたっています。一方、業務の量 やゆとりに関しては解決すべき課題があると捉える声もあります。「授業で子どもを育てる」ために、子どもに向き合う時間や教材研究の時間、研修や勤務時間外のゆとりを確保し、子ども・地域・教職員がウェルビーイングを実現できる学校を目指していきます。

学校運営協議会での話し合い

①通学班について。登校中、班員がいたずらをして遅れる、集合時刻に遅れるなどの理由で、班長は大変な思いをしている。学校では通学班会を開催しているが、班長の悩みを受け止めることも必要。地域のよっては、熊の心配もあり一緒に歩いて登校してくださっている保護者もいる。地域で見守っていくというスタンスで、自分の子どもの通学路や通学状況について見てもらったり、地域の方々から声がけしてもらったりすることも検討するとよい。今後、地区によって高学年の児童の人数が少なくなる場合もあり、通学班の構成については、育成会と連絡を取りながら決定していってほしい。

②保護者アンケートでは、「子どもは」が主語になっているが、「我が家では」を入れると、親の立場から子どものことを考えられるようになるのではないか。

③「自分の考えを分かりやすく伝える」は、授業だけでなく、生活の中でできるか?ということも聞いてみたい。子どもたちは、話し方がうまくできていないと思うことがある。

④地域が好きなことを嬉しく思う。

ご意見等を活かして、これから次のようなことに力を入れていきたいと考えています。

- ・児童が分かる!楽しい!と感じることができる授業づくり。
- ・「主体的に学び、かかわりの中で学びを深める子どもの育成」を目指した校内研究の推進。
読解力と説明する力の向上。
- ・生活リズムの習慣づくりと家庭学習のさらなる質の向上の工夫。
- ・地域で見守りながら、自主性・自治意識を育てる通学班。
- ・自己肯定感を伸ばし、たくましさを強化する言葉かけ。
- ・子ども・地域・教職員のウェルビーイングの実現を目指した学校運営